

校長室の窓から No.49

☆☆☆☆五城目町立五城目小学校 校長室だより 平成29年6月15日(木)

○創立(143周年)
明治7年5月7日
○児童数 280名
(H29.6.1日現在)
○教職員数 45名
文責:校長 戸部裕隆



※スマートフォンでも
ご覧になることが
できます。

体験的な学び本格化～「思いやる心」の育成等を意識して～

6月前半は朝夕と日中の温度較差が大きくどんよりした雲におおわれた日が多かったようにも思われますが、気が付けば周辺の緑が一段と深みを増し、校舎3階から見渡す町並みはそれらと調和して一層美しい景色を醸し出しています。五小っ子に明るい笑顔や元気に伸び伸びと活動する姿がいつも以上に見られるように感じます。

7日には、全校児童を縦割りグループにして構成した24班の顔合わせとなる「ゆめ集会」を開きました。各グループとも6年生がリーダーとなって、この先々の活動を確認したり各自の夢を発表したりしました。また、12日には、町人権擁護委員の方々とマスコットあゆみちゃんを迎えて「人権の花植栽式」を行いました。もりやまこども園時代にお世話になった石井正擁護委員から人権教育に関するお話を頂戴した後、24の縦割り班に分かれて赤・白・ピンク色のペゴニアをプランターに植え付けました。かかわる・つながる・協働する五小っ子の輝く姿が数多く見られました。



6/7「ゆめ集会」縦割り班活動 仲間づくりゲーム



6/12「人権の花 ペゴニアの植栽」

P T A総会で経営方針等の資料を配付・説明してご承知の方もいらっしゃると思いますが、本校では重点評価領域の一つに「思いやる心」の育成を掲げています。小学校の6年間で子どもたちの基礎的な学力をしっかり身に付けさせるためにも、心の教育はその前提条件となる大切なものであり、将来様々な人々と折り合いを付けながら生き抜いていくための重要なコミュニケーションスキルにつながるものです。今年度も本校では、学校評議員やP T A総務部学年代表から構成される学校関係者評価委員会をはじめ、学校運営アンケート等で評価・検証していただくことにしておりますが、家族や友達とのかかわりはもちろんのこと、学校の建物や公共物、自然や文化など、日常生活の物事に対してのかかわりにおいても「思いやる心」を育てる意図的な取組を大事にしていきたいと思います。

ついこの前、5年生は岩城少年自然の家で2泊3日間の自然教室(自然体験、宿泊体験、防災学習館での体験学習等)、1年生から4年生までは校外学習に出かけました。学年の枠を越えて日常的な活動や学び合いの輪を広げていくことに加え、校外に出かけて自然やモノ、様々な人々とかかわって体験的に学んだ五小っ子たち。また、6年生は総合的な学習の時間に、ハバタク(株)を介して毎回国際教養大学(A I U)の海外留学生・大学生等と交流しながら国際的な理解を深め、大いに盛り上がっています。このように、各学年とも一つ一つの学びが「思いやる心」をはじめ協調性・社会性・主体性等、豊かな心の育成につながっていることを感じています。

教科書展示会に出かけてみませんか

平成30年度から、学校で使用する教科用図書(教科書)等が新しくなります。そのため、秋田県教育委員会では、教職員・保護者はもちろんのこと広く県民の皆さんの閲覧・研究及び教科書に対する理解や関心を深めるために役立てていただくことを目的として、教科書展示会を県内12カ所で開催します。

小学校では、次年度から「特別の教科 道徳」がスタートします。本校で使用する教科書は、男鹿・潟上・南秋地区の市町村教育委員会で組織する協議会で年度内に採択されることとなります。16日(金)から様々な教科書が展示されますので、ご家族で展示会場に出かけてみるのも会話がはずんでおもしろいと思います。近隣の展示会場は次のとおりです。◎の会場は保護者・ご家族にもおすすめです。

- | | | |
|---------------------|-----------------|--------|
| ◎秋田県生涯学習センター | 6/16(金)～7/1(土) | 月曜日は休館 |
| ◎男鹿市船川北公民館(旧船川第二小) | 6/16(金)～6/29(月) | 休館なし |
| ○秋田県総合教育センター総合教育資料室 | 6/16(金)～7/5(水) | 土・日は休館 |